

2018年6月21日

福井コンピュータグループ 働き方改革第二弾 良い会社とは何か？「FCG 次世代会」を発足

福井コンピュータホールディングス株式会社
(コード番号：9790 東証第一部)

福井コンピュータホールディングス株式会社(本社：福井県福井市、代表取締役社長：林 治克)では、人事施策の一つとして、福井コンピュータホールディングス株式会社、および当社連結子会社である福井コンピュータアーキテクト株式会社、福井コンピュータ株式会社、福井コンピュータスマート株式会社の若手中堅従業員を対象に、良い会社とは何か、を考える「FCG(福井コンピュータグループ)次世代会」を発足しました。

■FCG 次世代会について

本会は、福井コンピュータグループの将来を担う若手中堅従業員が、職種・部署を問わずグループに分かれ、「良い会社にするためのアイデア」を考えていくものです。「良い会社」とは、個人によって様々な捉え方がありますが、今年度は「働き方改革」に焦点を当て、従業員一人一人が、「より働きやすい会社にするために必要なモノ、環境、制度」を考える1年としています。

対象者は、U40(40歳以下)従業員82名、U30(30歳以下)従業員76名で、弊社グループの約1/3となっています。年間スケジュールとして、キックオフミーティング(6月)、各グループによる月1回の討論(7月～来年1月)、プレゼン大会(来年2月)を予定しており、いずれも業務時間中に活動していきます。

■キックオフミーティング実施

6月上旬にキックオフミーティングとして、全国の事業所から従業員が集まり、全体会議、グループワークおよび懇親会を実施しました。7月以降、各グループ月1回の討論を重ね、「より働きやすい会社とするため」のアイデアを固めていく作業を行います。最終的に、各グループが考えたアイデアを発表する場として、来年2月にプレゼン大会の開催を予定しています。

福井コンピュータグループでは、以上のような活動を通じ、部署間を超えた社内コミュニケーションの向上はもとより、従業員自身が良い会社に必要なことを考える、経営的思考を持った従業員の育成を図ってまいります。



■ 本件に関するお問い合わせ先

福井コンピュータホールディングス株式会社 人事部 富田 TEL : 0776-53-9200
福井県福井市高木中央 1-2501